



平成28年8月8日

各 位

上場会社名 株式会社新川
 代表者 代表取締役社長執行役員 長野 高志
 (コード番号 6274)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員経営企画部長兼経理部長 森 琢也
 (TEL 042-560-4848)

平成29年3月期第2四半期(累計)および通期業績予想の修正 に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,900	△690	△610	△690	△37.97
今回修正予想(B)	6,300	△340	△530	△630	△34.67
増減額(B-A)	400	350	80	60	
増減率(%)	6.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	7,663	160	△57	△207	△11.39

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,800	220	350	250	13.76
今回修正予想(B)	16,800	490	360	240	13.21
増減額(B-A)	1,000	270	10	△10	
増減率(%)	6.3	122.7	2.9	△4.0	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	12,662	△1,035	△1,444	△1,849	△101.75

修正の理由

ミドルレンジスマートフォン機能向上やサーバーの高性能化を背景として、NAND型フラッシュメモリの需要が加速しており、大手メモリーメーカー各社が一斉に投資計画を具体化したことから、売上高が増加する見込みとなりました。一方、近時の為替相場の変動に鑑み、想定換算レートを当初の110円/米ドルから105円/米ドルに修正した結果、利益面は概ね前回予想と同水準になる見込みです。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上